

“日韓孔子学院文化サロン”開催

2022年12月21日（水）、岡山商科大学孔子学院は韓国仁川大学校孔子学院と大連外国語大学日本語学院と協力して、『日韓孔子学院文化サロン&中国語コーナー』を開催した。文化サロンでは岡山商科大学孔子学院副学院長李東輝の司会により進行された。はじめに孔子学院学院長黎曉妮が開会の挨拶をした。



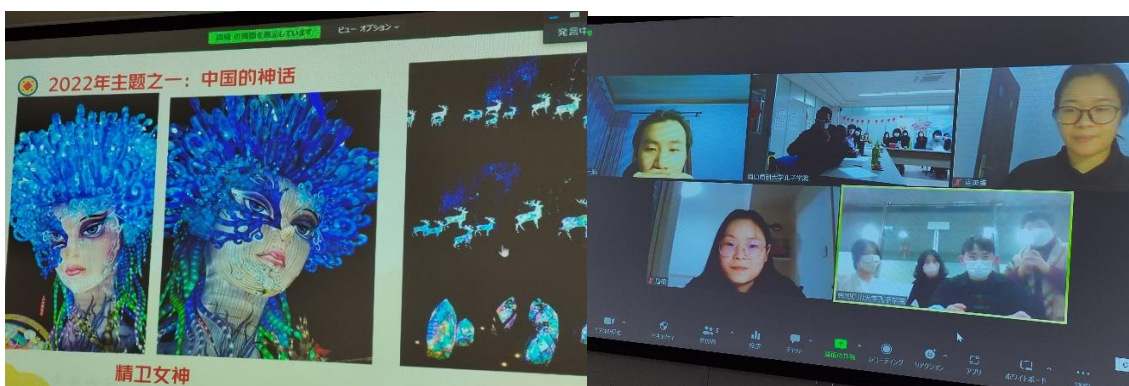
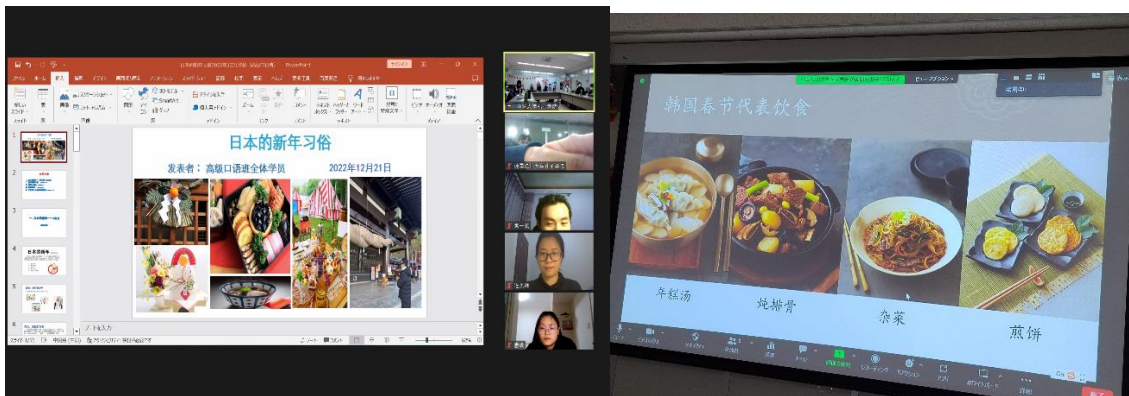
今回の文化サロンは、大連外国語大学日本語学院の大学院院生焦一航などにより中国の新年の風習、中国で有名な四川省自貢市の春節のスライドショー及び広東省と広西省の「龍舞」「花市場に出る」「神様の巡回」（游神）などの春節の風習について紹介した。

次に韓国仁川大学校孔子学院の学生が「祭祀、食べ物、新年の挨拶、新年の娯楽」とい

う四つの面から韓国の伝統的な新年文化を紹介した。

また、岡山商科大学孔子学院の上級会話クラスの受講生より、新年の準備からお節料理、年越しそば、初詣と岡山における初詣のすすめのスポット及び現代の日本の若者の中で流行っている年越しについて、日本の新年の風習を紹介した。

各国による発表の後、交流に入った。交流は進行により若干、短くなってしまったが、中日韓の参加者は各国の参加学生に今回の発表内容についていくつか質問をした。最後に各国の参加学生は中国語で「新年好や！」という歌を合唱し、韓国仁川大学孔子学院中国側学院長仁暎麗の挨拶で日韓孔子学院の文化サロンが閉幕した。



今回の「中国・日本・韓国のお正月を語り合おう」という文化サロンでは、発表者の皆さんは中国語で中日韓の新年の風習について紹介した。初級クラスを受講している参加者のアンケートには「内容を理解するのは難しかったが、面白い企画であった」とイベントに対

して、高く評価いただいた。そのほか、「中国、韓国の皆さんの発表を聞いて、とても感銘を受けた。知らないことがたくさん聞けて、とても嬉しかった」、「すごく楽しかったので、またやりたい」という感想もあった。今後、受講生たちはより多くの国の文化を理解するために、本孔子学院が引き続いてそのような機会をつくっていきたいと考えている。



文筆： 李東輝・孫文選

2022年12月22日